



社
教
あ
そ
み
や

平成19年1月1日

第40号

発行所

阿蘇神社社務所
多良見町化屋862
☎ 0957-43-5235

火燒神事
一年間の感謝を込めてお焚きあげ
阿蘇神社 <http://asojinja.jp/>

迎

春

阿蘇神社

宮司 大 島 大 明

平成十九年の初春を迎え、氏子崇敬者皆々様のご多样を祈念申し上げます。併せて本年も阿蘇神社に対し格別のご高配とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

顧みれば、昭和六十三年秋に着任し、爾来氏子崇敬者各位のご指導とご鞭撻を賜り、十九回目の正月を迎えることとなりました。心新たに更なる精進を重ね、神明奉仕をいたす所存でございます。

今年は丁亥、十二支最後で動物

は猪（イノシシ）を当ります。猪は神社とは縁が深く、亥子といつて田の神として祀られることもあります。また猪は一度に多くの子供を産むことから五穀豊穣の神とされる地方もあるようです。

古事記の世界から猪は登場しますが、当時から日本人の大好きな養源となっていたようです。近年では畠を荒らす害獣とされていますが、今年は五穀豊穣の神と祀られる猪でいて欲しいと思います。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であつて、崇高なる精神を培い、大平を開くの基である。神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を發揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所衣である。ここにこの綱領をかかげて向かふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、明き清きまことを以て祭祀にいそしむこと
一、世のため人のために奉仕し、神のみこともちとして世をつくり固め成すこと
一、大御心をいただきてむづび和らぎ、國の降昌と世界の共存共榮とを祈ること

平成十九年節分祭

豆撒き奉仕者募集 !!

阿蘇神社恒例の節分祭が二月三日(土曜日)に行われます。多良見社の迎春行事として定着した阿蘇神社の節分祭には、町内外より多くの方が一年間の福を求めて参拝されます。

亥(いのしし)歳生まれの皆さん、豆撒き行事に是非ご参加下さい。

◎募集事項◎

一、日時

二月三日(土曜日)
豆撒きの時間

一回目 午後六時四十分
二回目 午後七時三十分
三回目 午後八時二十分

住所・氏名・生年月日と希望する時間を紙に書いて、参加料を添えて社務所へお届け下さい。
粽の数の都合で定員になり次第締め切りますので、お早めに申し込みをお願いいたします。

今年の年男・年女(亥歳)

※集合時間は粽への着替えのため、いずれも四十分前には神社に集合していただきます。

二、募集人員

各回 合計二十一名
男女は不問ですが、子供は七名中二名までです。

大正十二年生

平成七年生、昭和五十八年生
昭和四十六年生、昭和三十四年生
昭和二十二年生、昭和十年生
大正十二年生

三、参加料

大人 八千円
子供 五千円

記念写真・記念品を贈呈

四、豆撒きの時間

一回目 午後六時四十分
二回目 午後七時三十分
三回目 午後八時二十分

五、申込方法

住所・氏名・生年月日と希望

する時間を紙に書いて、参加料

を添えて社務所へお届け下さい。

粽の数の都合で定員になり次第締め切りますので、お早めに

申し込みをお願いいたします。

◇お願ひ◇

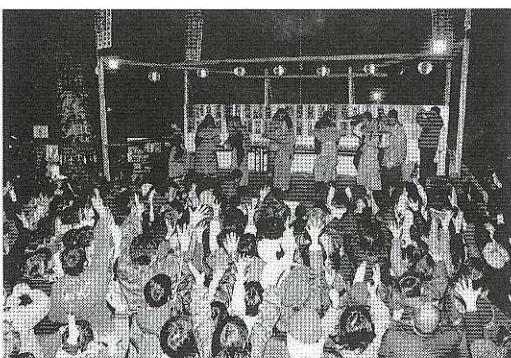
①火焼神事は、午後九時で終了します。当日は遅れないようにお持ち下さい。

②神棚・神殿は一つにまとめ、陶器・ガラス製の付属品は分けてお持ち下さい。

③ビニール袋ではなく、新聞紙または紙袋でお持ち下さい。

④人形(雛人形、武者人形など)は可ですが、ケースのガラスは自宅で処分して下さい。また、ぬいぐるみは不可ですので自宅で処分して下さい。

⑤神社と関係ないものは持ち込みないようお願いします。



一特設舞台から豆撒きー

式年遷宮について

伊勢に祀られる神宮で一般的には「伊勢神宮」といいますが、正式には内宮と外宮を中心とし、別宮・摂社・末社・所管社など一二五の神社を総称して神宮と申し上げます。

神宮では二十年に一度、遷宮が

行われます。遷宮とは、内宮・外宮及び主要に付属の神社や鳥居などを新しく建て替えるもので、定められた間隔で行う遷宮を「式年遷宮」といいます。来る平成二十五年が、第六十二回の遷宮の年に当たり、神宮では既に関連する諸祭儀が肃々と行われております。

式年遷宮の後、古い社殿は全国の神社に払い下げられます。地震などの災害で倒壊した神社などに優先して払い下げられます。また神宮内でもご本殿の柱が、鳥居や付属施設の用材となつたり、二十年を経た後も無駄無く使用されています。

本年より式年遷宮への募金活動が始まります。遷宮には多くの経費がかかります。ご協力をいただける方は、社務所までお知らせ下さい。

— 第15回 新年の運だめし Cross Word Puzzle —

一年間の運だめしです。ハガキに①答え、②住所、③氏名、④電話番号を書いてお送り下さい。正解者には阿蘇神社オリジナル記念品を10名（正解者多数の場合は抽選）に贈呈します。締め切りは2月3日午後3時必着（ハガキは持参しても可）。

送り先 〒859-0401 諾早市多良見町化屋862 阿蘇神社パズル係

（正解者多数の場合、抽選は2月3日節分の第1回豆撒き終了後に行います）

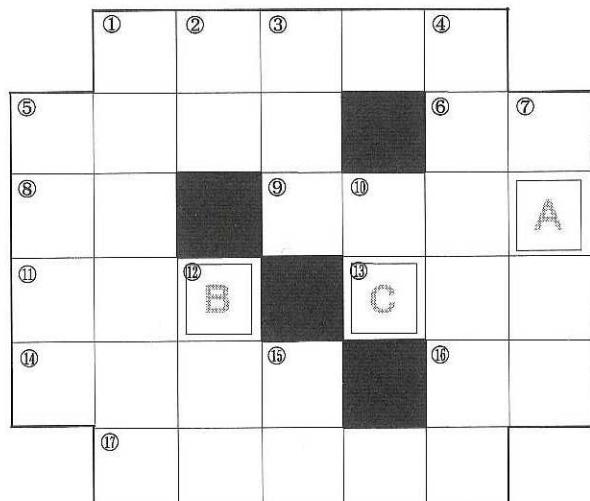
《タテのかぎ》

- ①日本最後の清流といわれる。
196kmの四国で第二の大河です。
- ②酒を飲んだら・・・。
- ③料理のおいしい味はこれ。
- ④普通ではなく、不思議で怪しげな様子。
- ⑤神社には欠かせません。
- ⑥當利を目的とする法人。
- ⑦人が集まっている所。村落。
- ⑧床屋さんです。
- ⑨手足が合計10本ありますが、妖怪ではありません。

《ヨコのかぎ》

- ⑩正しくすなおなこと。
- ⑪白地に黒い縞模様といえば・・・。
- ⑫液体が気体に変化します。
- ⑬うどん、そばの類の総称。
- ⑭見分け。区別や識別のこと。
- ⑮舞踊など芸に優れて、芸名を許された人。
- ⑯包丁がさびたらこれで手入れをします。
- ⑰大事なことを知らされない立場。“○○のそと”
- ⑱日本最北端の都市。

◎A～Cの文字を並べかえて、漢字で答えて下さい。
ヒント： 神社のシンボルで～す。



平成十八年度に総代会が行つた事業の一端を報告します。

総代会便り

一、駐車場の整備
西側の駐車場は、今まで雨が降るとぬかるみ、参拝者に不便をかけっていたので、これを改修しました。

一、古損木の除去

境内の樹木は大きく枝を張つていますが、夏前に枯れ枝が境内外の歩道に落下しました。一人で持てないような大きさで、他にもいくつか枯れ枝もあつたので、危険と思える枝の除去をいたしました。

十一、御神輿の渡御
十月のふるさとまつりに併せ、御神輿の渡御を行いました。協賛金の募金、必要な人手の確保などを行い、無事に御神輿の渡御を終えました。

◎祝日には国旗を掲げてお祝い
◎お正月には新しい御神礼を受け
家庭に祀りましょう

◇十八年度の監事 《評議員会》		◇特別奉納金		◇総代の移動	
◎木床地区	退任	新任	野地岡貞子 殿	◎中里地区	退任
内田 克夫 殿	葛西 孝行 殿	大久保治賢 殿	前川 功 殿	新任	松山 弥八 殿
本年も阿蘇神社にご支援をいただきますようお願い申し上げます。					

初詣は阿蘇神社へ!!

一年の計は元旦にあり

ご家族お揃いで阿蘇神社へご参拝下さい

◎お知らせ ◇元旦午前零時より三日まで、参拝者には御神酒(樽酒)を振る舞います。 ◇新年の御祈願は元旦午前零時より受け付けます。 ◇会社・団体の新年の祈願祭も随時受け付けています。

◎神社の駐車場は台数に限りがあります。ご参拝の皆様方にはご迷惑をお掛けいたしますが、ご容赦のほどお願いいたします。

○開運招福・家内安全 社運降昌・商売繁昌 厄入・厄払・試験合格 交通安全祈願他

◇年末年始の神社行事予定 ◇十二月三十一日午後四時 大祓式
 一月 一日午前零時 歳旦祭
 二月 三日午前八時 元始祭
 三日午後五時 節分祭
 引き続き 火焼神事
 引き続き 豆撒行事

○都山流尺八愛好会による尺八の奉納演奏があります。尺八の伴奏で「紀元節」の歌を合唱します。一緒に歌つてみませんか。

○紀元祭にはどなたでも参列できます。尺八の伴奏で「紀元節」の歌を合唱します。一緒に歌つてみませんか。

ご家族ご近所お誘い合わせ、ご参拝下さい。

平成19年 算賀表

(年齢は数え年)
 厄入 男女 男女
 41歳 33歳 42歳 34歳
 昭和42年生 昭和50年生 昭和41年生 昭和49年生

その他の厄年の年
 男女
 25歳 19歳
 昭和58年生 平成元年生

◎その他、男女とも22歳、28歳、37歳、49歳、52歳、58歳が厄年とされています。
 還古 厲希寿寿米
 61歳 70歳 77歳 88歳
 昭和22年生 昭和13年生 昭和6年生 大正9年生
 ○その他、80歳を傘寿、90歳を卒寿、99歳を白寿、100歳を上寿といいます。

参賀は人生の節目です。
 神様に報告をいたしましょう。

◇編集後記 ◇

昨年は秋篠宮妃殿下に悠仁親王殿下がご誕生されました。皇位繼承の問題が持ち上がりついていた時でもあり、ご懐妊のニュースは安堵感を与えました▼小泉首相が退陣、阿部内閣が発足しましたが、景気の回復は出来るのでしょうか。少々心配です▼昨年は社報を一回しか発行出来ませんでした。今年は年内三回の発行を実行したいと思っています▼日毎に寒さが厳しくなります。ご自愛専一にお過ご下さい。

監	代	阿蘇神社	宮司	大島	大明
事		責任役員		前田信太郎	
		副会長		吉野徹	
		松尾		大久保治賢	
		龍義		松山	清人
		宮嶋		宮崎	弥八
		内田		前川	
		克夫		功	
		泉			

謹賀新年

